

執筆者一覧および活動報告（2007.8～2009.12）

橋本紀子（女子栄養大学教授）

〔著 書〕

- ・『ジェンダー視点から戦後史を読む』（共著）第2章 日本国憲法と教育基本法下のジェンダー平等教育、大月書店、2009年12月

〔論 文、他〕

- ・「東北地方における半世紀遅れの男女共学制移行」女子栄養大学『教育学研究室紀要』第7号、2007年8月
- ・「フィンランドの性教育—学校と社会の両面から」金子書房『児童心理』8月号臨時増刊、pp.65～71、2008年7月
- ・「青年の社会的自立と教育に関する一考察 —1950年代後半～60年代前半の秋田県にみる学校から仕事への移行を中心に—」女子栄養大学「女子栄養大学紀要」第39号、pp.55～67、2008年12月
- ・「日本の近現代教育史研究では女性と男性はどのように取り上げられてきたか—女子教育史研究からジェンダー/セクシュアリティの視座からの教育史研究へ—」日本教育学会特別課題研究委員会報告書『教育研究における東アジアの歴史認識』、2009年
- ・「女性差別撤廃条約の30年 教育分野の到達点と課題—学校教育を中心に—」ほるぷ出版 婦人団体連合会編『女性白書2009』、pp.33～37、2009年8月

茂木 輝順（女子栄養大学 特別研究員 教育学研究室）

〔著 書〕

- ・『性教育の歴史を尋ねる～戦前編～（性教育ハンドブック vol.4）』（財）日本性教育協会、2009年6月

〔論 文〕

- ・「わが国における男子性教育の歴史」『思春期学』日本思春期学会、第27巻1号、pp.36-40、2009年

〔学会発表〕

- ・○茂木輝順、田代美江子、森岡真梨、良香織、橋本紀子、池谷壽夫、鈴木幸子、篠原久枝、広瀬裕子、渡部真奈美、小宮明彦「日本の中学校における性教育の実態」、第28回日本思春期学会総会学術集会、於・浜松アクトシティ、2009年8月29日

水崎 富美（女子栄養大学 准教授 教育文化政策研究室）

高島 美和（女子栄養大学 専任講師 英語・英文学研究室）

渡部真奈美（新潟県立看護大学 専任講師）

丸井 淑美（女子栄養大学 栄養学研究科保健学専攻 博士後期課程1年）

小竹 和美（女子栄養大学 栄養学研究科保健学専攻 修士課程2年）

榎村 裕子（女子栄養大学 栄養学研究科保健学専攻 修士課程1年）